

帯農学校通信

令和8年9月25日
第6号

北海道帯広農業高等学校 Tel 0155-48-3051 Fax 0155-48-3052 URL: <http://www.obino.hokkaido-c.ed.jp>

校長室から



秋も深まり、涼しくて過ごしやすい日々が続いています。現在、前期の期末考査が行われ、9月末をもって前期が終了することになり、学校生活も一つの区切りが付くことになります。また、今後においては、スポーツフェスティバルや農業クラブ全国大会南四国大会、2年生の見学旅行など、大きな行事が予定されておりますので、保護者の皆様や地域の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いします。

さて、本校は農業科学科・酪農科学科において、十勝総合振興局やYUIME株式会社との共同事業「新規就農プログラムモデル研究開発」を継続しています。昨年度から、「『めざせ！北の“新”農業人』雇用就農に向けたマッチング交流会」を7月に開催しました。道内外の有力生産者17社が来校し、雇用就農や研修の機会を提示してくださいました。生徒は生産者の考え方に直接触れ、就農への道筋を現実的に描く契機となりました。こうした取組は、本校ホームページやSNSで情報の発信をしております。是非ご覧いただきたいと思います。

どうか、皆様におかれましては、これらの本校の教育活動に御注目いただくとともに、御支援・御協力をよろしくお願いします。

北海道帯広農業高等学校長 佐藤 裕二

9月のトピックス



「帯農フェス

大収穫祭2026」が開催されました！

9月6日（日）、ダイイチフレスポ稲田店様を会場に「帯農フェス大収穫祭2026」を開催しました。当日は多くのお客様にご来場いただき、会場は終始にぎわいに満ちた雰囲気となりました。

生徒たちが丹精込めて育てた農産物や加工品を手にとりいただき、地域の皆様と交流できる貴重な機会となりました。今回のフェスでは、日頃の学習や実習で培った技術や知識を販売活動や説明を通して地域の皆様にお伝えすることができました。温かい励ましの言葉や率直なご意見は、生徒たちの大きな励みとなり、学びを深める契機となりました。自らの取組を地域に発信する経験は、責任感や主体性を育むとともに、農業の魅力を再認識する学習の場となりました。

生徒たちは今回得た気づきや学びを、今後の授業や実習、さらには次年度の活動へとつなげていきたいと意欲を高めています。ご来場いただいた皆様、そして開催にご協力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



どさんこ村プロジェクト応援企画

「どさんこ村マルシェ」開催！

9月21日（月・祝）、STV本社前にて、どさんこ村プロジェクト応援企画「どさんこ村マルシェ」が開催されました。当日は多くの来場者でにぎわい、北海道農業の魅力を発信するイベントとして盛況となりました。

本校からは、農業科学科が栽培したジャガイモの販売を行い、実習の成果を多くの皆様にお届けしました。また、パークシャー種の豚革を使ったキーホルダー作り体験、森林科学科が学校の本材で制作した「積み木」や「木札合わせゲーム」の体験コーナーも設け、幅広い世代に楽しんでいただきました。

生徒たちは来場者との対話を通して、学びを伝える喜びと責任を実感していました。さらに、会場には本校卒業生で「どさんこ君」として活動する箭内先輩も登場し、地域・学校・企業が連携して次世代の担い手を育てる「どさんこ村」の取組を紹介しました。

ご来場いただいた皆様、そして開催にご協力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。今後とも「どさんこ村」への温かいご支援をお願いいたします。



10月の主な行事予定



1日（木）～2日（金） スポーツフェスティバル
3日（土） すこやか農園収穫体験会
5日（月） 体験入学②（生徒休業日）
7日（水） 2Fスマート林業講座、
2M高大連携事業
8日（木） 身だしなみ教育指導
9日（金） 後期公務員有料模試①
10日（土） 3年記述模試③
11日（日） 3年記述模試③
3年看予備模試④

13日（火） 芸術鑑賞、教育相談週間
14日（水） A科収穫感謝祭、
2Fスマート林業講座
15日（木） 生徒会農業クラブ役員選挙
16日（金） D科新規就農プログラム講演会、
2F林業技術現場体験学習
17日（土） 地域貢献フェスタ2026、
F科はぐくむ秋祭り
19日（月） 進学ガイダンス、
2D高大連携事業

20日（火）～22日（木） 農業クラブ
全国大会 南四国大会
26日（月） 2学年見学旅行結団式
27日（火）～31日（土） 2学年見学旅行
28日（水） 1D農事見学
29日（木） 1Fツリーイング
31日（土） 3年共通テスト模試
11月2日（月） 2学年 振替休日